



11月 園だより

令和2年11月27日 発行
大地の杜保育園

吹き抜ける風も冷たくなり、寒さも一段と厳しくなってきましたが、園庭には子ども達の寒さに負けない元気な声が響いています。

新型コロナウイルスを懸念して、人との接触を回避する為、遠出を避けている日々…不幸中の幸いと言うのでしょうか、園前には自然豊かな山があり、2歳児以上の子ども達は、そこへ出かけ、探索や発見を楽しんでいるようです。この山は、冬から春にかけて、すぐ近くまで鹿が姿を現すことから「鹿さんの山」と呼んでいます。その鹿かしら？いつもは、笹が覆い茂っているのに、今年は全然無かったと報告がありました。笹の葉や茎ですり傷をつくる心配はなくなりましたが、山が変化しているようにも思えます。10年前は「山ぶどう」もたくさん実っていたんですよ！それでも「こくわ」「巨大かたつむり」等、山に行かなくては出会えないものを求めて、今日もゆくゆく子ども達。子ども達の心は、良いもの探しのワクワク感でいっぱいです。今まで出来ていた事が出来なくなり、不自由さを感じますが、新たな楽しみ方を見出すチャンスだと思って、生活をつくり上げていきたいと思えます。



行事予定



4日(金) ちょうちんまつり
 18日(金) もちつき
 24日(木) クリスマスパティー
 25日(金) 避難訓練
 28日(月) 大掃除
 29日(火)～ 1月3日(日) 休園

12日(火) どんど焼き
 21日(木) 三笠山遠足
 (そう・くま・きりん)
 22日(金) 避難訓練

10月、皆様からの意見・要望・苦情等はありませんでした。

もちつきは、お正月飾りの繭玉とお供え餅のみつきます。食用は、外注発注する予定です。めだか・くじら組は 御飯となります。

<ちょうちんまつりについて>

毎年、園全体で「ちょうちん」の完成祝を全クラスの子ども達・保護者の皆さんと行っておりますが、新型コロナウイルスの感染拡大が止まらない現状で、開催について検討を重ねた結果、職員と子ども達のみで、形を変え年長の子ども達を讃えたいと思えます。温かく見守っていただけたら幸いです。

年長組の子ども達は、今まで観たり触れたり感じたものや楽しかった経験、心に残っているお話しや風景等、様々な思いをペン・筆にのせて描き、世界にひとつしかない「ちょうちん」を完成させてゆきます。細やかさ、丁寧さが見られる「ちょうちん」は、作成に何日もかかり、根気強さが問われ、最後の最後まで気を抜かず取り組むのです。絵具も個人持ちとなり、色塗りを楽しんでいました。「きれいな色だね、かぶと虫さん」と自分の描いたものに色付けする姿は、ほっこりとした気持ちになり、心の豊かさを感じます。素敵な「ちょうちん」の完成が楽しみです。完成した「ちょうちん」はホールに飾りますので、送迎の際には、是非「世界にひとつしかないちょうちん」をご覧ください。宜しくお願い致します。

引き続き、ご協力お願い致します。

- お仕事がお休みの場合は、家庭保育をお願い致します。
- お仕事が終わる次第、お迎えをお願い致します。
- 在園中のお子様及びご兄弟が、37.5度以上の発熱や呼吸器症状（咳・痰・気管支炎等）がある場合はご家庭で安静にお過ごし下さい。
- 送迎の際は、必ずマスクの着用、玄関での手指消毒をお願い致します。
※一人ひとりが、感染を拡大しない行動を心がけましょう。



12月21日(月)
おやつに「かぼちゃのいとし煮」を食べます。この冬、元気に過ごしていけますように・・・



毛糸の手袋・靴下・帽子・スノーコンビ等の冬用品の寄贈、ありがとうございました。「これが欲しい！！」という方は保育士に声をかけて下さいね。